

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム波田の家

ユニット名 本宅・新宅

作成日: 平成 25年 11月 19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	日々の体操や機能訓練がマンネリ化している。	日々の機能訓練を見直し新たなものも組み入れ、まずは職員に習得してもらい毎日の生活に活かす	取り入れられそうな機能訓練の決めだし。職員の習得。日々の生活時間に組み入れる。	12ヶ月
2	13	職員の認知症の理解が足りない言動が見受けられる。	認知症の理解を深める	施設内外の研修の充実を図り日々の接遇に活かす。	12ヶ月
3	14	地域や外部に向けた活動が乏しい。	今まで積み上げてきたものを外部に向けて発信してみよう。	テーマごとにまとめ、発信できる準備作業をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。